

【活動概要】

多面的機能の維持・発揮活動 【農村環境部門】

はったいのごくちくかんきょうほぜんかい
八対野五区地区環境保全会(白山町)

田圃はみんなを繋ぐ架け橋

活動の状況 (認定農用地面積11ha)

当会の地区は、担い手依頼地権者や不在者地主の割合が高いです。認定農用地面積は約11ヘクタールありますが、これを13名の営農家で日常管理している状況にあります。また、営農家の高齢化も進んでおり、今後管理は一層難しくなることが予想されます。

このような中、現在の活動や周辺環境を次の世代へ繋げていくために、これまであまり営農に積極的に関わってこなかった担い手依頼地権者や不在者地主の理解と協力が不可欠と考えた当会では、まず彼らを含めた地区の皆で現状について話し合いの場を持つことを試みました。

話し合いは幾度となく行われ、各々の意見や要望、不満や懸案を出し合い、ときには他愛のない世間話や雑談などもし、少しずつ地区住民相互の理解が深まってきました。

その結果、これまで内容や範囲が曖昧で、負担が偏重していた日常管理(草刈、泥上げ等)について、回数、範囲及び実行者を明確に線引きすることができ、各自が自覚と責任を持って管理に当たることが総意とされ、作業負担の平準化を行うことに成功しました。

これからも多面的機能支払交付金を通じての活動が、地域の一体感を醸成し、オール八対野五区地区で農業を護っていく契機となることを期待しています。

